

にぎわい通信

会員だより

令和4年3月号「にぎわい通信」260号を発行しましたのでご案内いたします。今回は石川県金沢市におけるにぎわいの様子を紹介いたします。

金沢に新たなみなとオアシス

「みなとオアシス金沢港」が登録されました

令和4年3月9日に「みなとオアシス金沢港」が、北陸管内で17箇所目、全国で153箇所目のみなとオアシスとして登録され、「金沢港クルーズターミナル」で登録証交付式が行われました。

今回登録された「みなとオアシス金沢港」の代表施設である「金沢港クルーズターミナル」では、クルーズ船寄港時の歓送迎式のイベントの他、週末にはピアノ、バイオリンなどの楽器演奏やコーラスなどのコンサートの開催や物産展など多種、多様なイベントが開催され、各地から大勢の方が訪れます。

構成施設の「いきいき魚市」では、カニ漁解禁後の11月に「加能ガニ」、「香箱ガニ」の特売、特製カニ汁の限定販売、カニの重さクイズなどがあり、カニのシーズン到来を待ち望んでいた大勢の方で賑わいます。

毎年7月に開催される金沢港を代表するイベント「港フェスタ金沢」では、港周辺施設を巡る見学バスツアーや海上自衛隊護衛艦の艦内見学や海上保安庁巡視艇の体験航海など、大人から子供まで楽しめる人気なイベントです。

今回のみなとオアシス登録により、地域一体となった取り組みや魅力向上により、更なる賑わいを見せてくれることを期待しています。



金沢港クルーズターミナル



全国各地からのアンテナショップ等が集まり、特産品を販売



カニカニまつりでのカニ汁提供



港フェスタ金沢で
海上自衛隊の護衛艦の艦内見学

金沢港クルーズターミナルにおいて

「金沢みなとのてんらんかい」が開催されました

令和4年3月13日（日）に金沢みなと懇話会主催で「金沢みなとのてんらんかい2021」が開催されました。同イベントは3月9日に「みなとオアシス金沢港」の代表施設に登録された金沢港クルーズターミナルで行われ、金沢港周辺の賑わい創出や新たな魅力の再発見、PRすることを目的に開催されたものです。



会場には応募頂いた金沢港周辺の魅力あふれる場所や食のスケッチや写真の作品500点が展示され、表彰式では下沢会長（金沢みなと懇話会）による表彰状・記念品の授与が行われました。

当事務所も、金沢港の事業PRのため、RORO船に建機を積み込む様子やガントリークレーンの高所作業をVR動画で体験してもらおうブースを設置し、来場者に金沢港の役割について理解を深めてもらいました。また、おもてなしクラブによるクイズ大会では、我々の事業に関するクイズも出題頂き、防波堤や岸壁の役割を楽しく学んで頂くことができました。

その他、後援者によるミニ消波ブロック作成体験や地元団体によるミニコーラスやフラダンスの発表会が行われ、親子で楽しむ姿が多く見られました。

・※ 主催: 金沢みなと懇話会 共催: (一社)金沢港振興協会、金沢港クルーズターミナル、金沢港おもてなしクラブ
・後援: 石川県、金沢市、金沢港湾・空港整備事務所、北陸新聞社、石川県港湾漁港建設協会、金沢港いきいき魚市、石川県金沢港大野からくり記念館、石川県銭屋五兵衛記念館、鞍月校下町会連合会、大野町町会連合会、大徳地区連合町会、粟崎校下



受賞者らによる「かなざわさちこちゃん」
との記念撮影(スケッチ小学生部門)



ガントリークレーン作業等のVR体験
(当事務所)



みなとクイズ大会(おもてなしクラブ)



ミニ消波ブロック作成体験
(石川県港湾漁港建設協会)



バイサイドコンサート
(地元団体によるフラダンス等)



ふるまい鍋の提供
(金沢港いきいき魚市)